令和２年度　第２学期　終業式　式辞

皆さん、おはようございます。

今日は学校生活の特に進路面を中心にこの２学期を総括したいと思います。
去年までと違う点は、今まさに進行している新型コロナウィルスとの戦いでした。このウィルスは寒さと乾燥が好きなようで、１２月は、４月の状況から比べると５倍近い感染者を出しています。まだ衰える気配はなく、来月にかけても拡大が続くとみられていて、２年生の皆さんには本当に申し訳なかったのですが、修学旅行を延期しました。この感染状況では、旅行中、どこかで、だれかが感染してしまうことに加え、ウィルスの性格からして無症状感染者が存在した場合、多くの若高生とそのご家族に蔓延させる危険性があるために、この判断を下しました。

今回の決定はあくまで延期であり、感染状況が和らいだ時点で、旅行は実施します。それまで、今しばらく待っていてください。

次は本当に頑張ってくれた３年生の進路実績について。ここ４年、毎年、向上してきた進路実績ですが、今年の３年生はさらによく頑張ったと思います。

進学については、現時点で理系国公立系大学・大学校に３名が合格しています。高い倍率をものともせず合格した３名の生徒の頑張りは本当に素晴らしいといえます。来月にかけて発表される残りの国公立系大学の結果にも期待したいと思います。

私立系大学進学の人達は、それぞれ推薦入試において頑張りを見せてくれて、９割以上が第一希望に合格を決めています。推薦入試受験生の皆さんご苦労様でした。また、まだ進学先が決まってない人、今後共通テストを経て、２次試験に挑む人はここからが勝負です。頑張ってください。

大学進学に興味がある１・２年生は、本館１階の掲示板を見たり進路の先生方に聞くなどして、情報を得てください。

専門学校や短大についても希望者の多くが全員この時点で進学を決めていると聞いています。医療系が多くを占めていますが、大学以外の進学を目指す人は、必ず将来の方向性を見定めて、進学してください。２年間のカリキュラムはとにかく進むのが早く、勉強についていくのが大変で、資格を取れないと時間と多くのお金を無駄にしてしまいます。

大学は４年と長いですが、将来の道が多く用意されているので、粘って、勉強に頑張れば頑張るほど選択肢が広がる利点があります。
一方、就職組は本当によく頑張りました。合格を勝ち取ることが極めて難しい企業や公務員にチャレンジし、合格しました。これらを含む一部上場企業並びに優良企業への就職決定比率は、工業高校などの多くの専門高校を上回りました。素晴らしい成果です。

進学にしろ、就職にしろ、３年生の皆さんの入学から今までの頑張りが、この結果をもたらしたことは間違いありません。ただ、我が校の先生方の他校よりも断然手厚いサポートがあったことも忘れてはいけませんし、１・２年生には是非知ってほしい事実です。

今年、各進路先に合格した皆さんに聞きますが、

①そもそも他校に進学していたとしたら、その進路先の推薦枠をとれていたでしょうか？

②皆さんそれぞれの進路に応じた、細やかな個別指導を受けることができたでしょうか？

③あれほどの徹底した面接指導を受けることができたでしょうか？

答えは全てノーです。

確かに皆さんのこれまでの頑張りは認めますし、間違いなく全員が学力的にも人間性も向上しました。ただ、合格に至るまでには、十分に経験を持った先生方の指導がないと合格できなかったことが、わかったと思います。多くの学校を経験してきた私も、本校の指導をこの目でそう思います。

皆さんは恵まれています。

ある大企業の人事の方が先日校長室に来られて若松高校の評価が当社で高まっている、と言っていただきました。それは、毎年、質の高い生徒が受験してくれ、面接評価が全員もれなく高く、併せて入社後も一生懸命働き、上司からの評価が全員とても高い。だから、来年度も必ず受験者を出してほしいと。これまで、普通高校からはとっていなかったが、我が社は考えを改めたいと・・・。ここまで考えを変えさせた、若高卒業生と今年の３年生を心から誇らしく思います。

１．２年生の皆さん。この成果を利用して、３年生の成果を踏み台にして、さらに一段高い進路を勝ち取る努力を始めてください。新型コロナウィルスは今後必ず不景気をもたらします。就職や進学にも大きく影響してくるでしょう。そういう中でも、実力がつけば、必ずよい将来を勝ち取れます。昭和後期の不況・平成バブル崩壊・リーマンショック・地震など大きな天災の後に訪れた不況の時もしっかりと将来を託せる企業に入ることのできた人達を見てきた私の経験からも断言できますし、これからは一層そうなるでしょう。

最後に「一年の計は元旦にあり」という言葉を、共に胸に刻みたいと思います。計画は早い時期に、明確にたてることが大切であることを示している諺（ことわざ）です。

皆さんには、今もっているものの中で最も価値のある「皆さん自身の将来の為」に、この冬休みにあなた自身の「これからの夢と課題（やるべきこと）」を明確化していただきたいと思います。

冬季休業中、安全・安心と新型コロナウィルへの感染防止に加えて健康に心がけて生活し、１月８日の始業式には、全員元気な姿で３学期を迎えましょう。

以上で２学期終業式の式辞とします。

令和２年１２月２４日　福岡県立若松高等学校長　小山　繁